

試験区分

平成22年度・後期・中間試験

科目

Java プログラミング I (2年後期・必修)

試験日

学年・組	日付	時間（教室）
2年1組	11月22日（月）	5限目（A24）
2年2組	11月22日（月）	5限目（A25）

（注意1）講義の開始時刻には入室しておいてください

（注意2）該当するクラスに履修登録されている学生のみ入出を許可します

（注意3）時間割の都合上、異なる講義室で異なる時間帯に試験を行うことにご協力下さい

（注意4）当日は通常の講義は行わず、理解度テストに振り替えます

試験時間 60 分

遅刻と退出

試験開始後20分以内の遅刻は入室を認めますが、試験時間は延長しません

試験開始後30分以降は退出を許可します

出題範囲

- ・1回「はじめての実行」から6回「if 文と if else 文」までです
ただし、次は範囲から外します ★「シフト演算子」(4回目演算子の一部)
- ・講義プリントの例題や課題プリントで出題した問題を基本にして出題します
- ・教科書の範囲は、1章「はじめの一歩」～5. 4章「複数の条件を判断する」までです

出題形式と方針

- ・○×問題や穴埋め、選択、説明問題、プログラミングなど多岐にわたります
- ・自主的にプログラミングを何度もこなし身に付けた学生を評価する問題を出題します
- ・web に公開している過去問を参照してください

持ち込みできるもの

学生証（必ず）、筆記用具

再試験について

中間試験に関しては行いません

その他

試験の公平性を期するために

試験前の質問は大歓迎しますが、試験後のお願いは一切受け付けできません

各自試験結果に納得のいくように努力をお願いします